



ふまんばかりの メシュカおばさん

チャップマン作 ローベル絵 こみやゆう訳 こうがくしゃ 好学社

むかし、ちいさなむらにメシュカというおばさんが
すんでいました。メシュカのくちからでるのは、いつも
ふまんばかり。あしはでっかくなりすぎたかぼちゃみた
いにおもたいし、むすこはきゅうりのピクルスみたい
にとってっしてるだけ、いえはちいさいはこみたいな
もんさ、というちよっしです。

そんなメシュカに、あるあさお
かしなことがおこります。

さて、ふまんばかりのメシュカ
は、いったいどうなってしまうので
しょうか。

